

利活用の状況

▼利活用相談

臨床データ	ゲノムデータ		試料 病原体株	件数	
	ヒト	ウイルス			
○				2	企業1件、大学1件
○	○		○	1	大学1件
○	○				
○		○	○	5	大学5件（3研究者）
○			○ ○	2	研究機関2件
○			○	2	研究機関2件
○			○	1	研究機関1件
		○		1	研究機関1件
			○	18	大学9件（7研究者）、研究機関4件、企業5件

計32件

▼利活用申請と承認状況

2024/11/25現在

利活用申請	審査中	審査結果
		承認
臨床データ 1	-	1
-	-	-
臨床データ+ヒトゲノムデータ 1	-	1
-	-	-
臨床データ+試料+病原体株 1	1	-
-	-	-
臨床データ+病原体株 1	-	1
-	-	-
病原体株 13 （大学6件、研究機関3件、企業4件）	3	10
臨床データを用いる研究 （事前相談なし） 26	-	24

計43件

計4件

計37件

▼論文 published <精度管理のためにNIIDに提供された病原体を用いた研究論文がScientific Reportsに公開されました>
Kinoshita H. et al. Improved efficacy of SARS-CoV-2 isolation from COVID-19 clinical specimens using VeroE6 cells overexpressing TMPRSS2 and human ACE2. *Scientific Reports*, 14, Article number: 24858 (2024)